



Download on the
App Store



GET IT ON
Google Play

Made for



iPod



iPhone



iPad



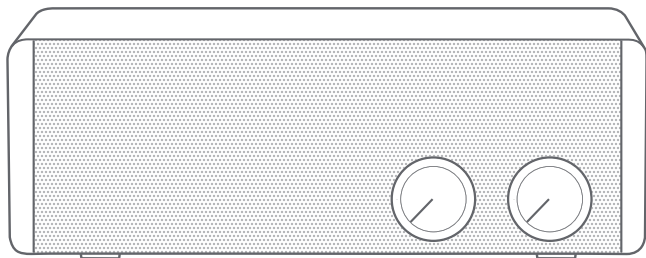
LS150

INSTRUCTION BOOK

本製品をご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みください。



Bluetooth™



IRIVER

目次

はじめに _01

付属品の確認	03
各部の名称	04
電源管理	06

本製品の使い方 _02

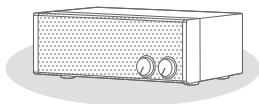
Bluetooth モード	07
Wi-Fi モード	10
FM ラジオモード	15
AUX 入力モード	17

補足 _03

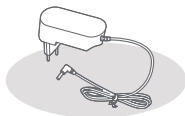
安全上のご注意	18
トラブルシューティング	22
認証	22
登録商標	22
著作権	23
免責事項	23
仕様	24
製品の特徴	24

付属品の 確認

付属品の内容は、製品の性能や品質向上のために予告なく変更されることがあります。



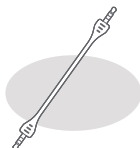
LS150 スピーカー



電源ACアダプタ



FM アンテナ
ケーブル



オーディオ
ケーブル

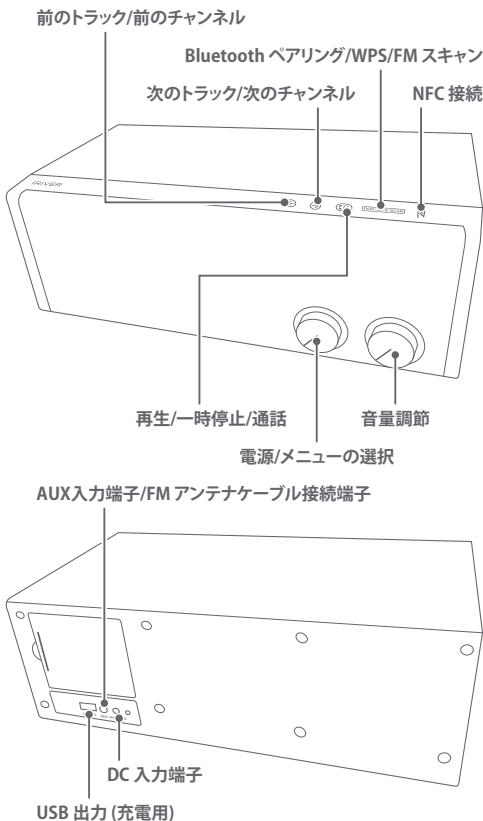


クイックスタートガイド
/ 製品保証書

電源ACアダプタ	L S 150に接続して電源を供給します。
FMアンテナケーブル	F Mラジオの信号を受信します。
オーディオケーブル	外部デバイスと接続し音声をL S 150から再生します。
クイックスタートガイド/保証書	製品の使い方を簡易的に説明しています。製品保証書は修理依頼時に必要となりますので大切に保管してください。

各部の 名称

製品の外観と印刷および刻印内容は、モデルによって変更される場合があります。

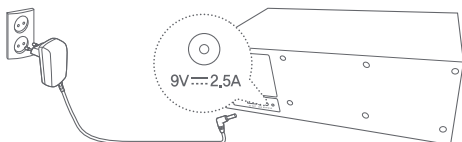


前のトラック/前のチャンネル	⏮	音楽: 前の曲または再生中の曲の先頭に移動します。 FMラジオ: 前のチャンネルに移動します。
再生/一時停止/通話	⏸	音楽: 再生/一時停止 FMラジオ: ミュート Bluetooth経由でスマートフォンに接続中: 通話を開始したり、終了したりします。
次のトラック/次のチャンネル	⏭	音楽: 次の曲を再生します。 FMラジオ: 次のチャンネルに移動します。
Bluetoothペアリング/WPS/FMスキャン	PAIR-WPS-SCAN	Bluetoothモード: Bluetooth機器とペアリングします。 Wi-Fiモード: Wi-Fiに接続します。 FMラジオモード: 現在放送中のラジオチャンネルを受信します。
NFC接続	N	この部分にNFC対応のスマートフォンを近づけると、NFC入力モードで接続できます。
電源/メニューの選択		ホイールを回して、電源のオン/オフを行ったり、メニューを選択します。
音量調節		ホイールを回して音量を調節します。
USB入力		充電用。USBケーブルでデバイスを接続すると、充電ができます。(DC 5V/1A)
AUX 入力端子		オーディオケーブルで接続すると、外部デバイスの音声をスピーカーから再生できます。
FMアンテナケーブル接続端子		アンテナケーブルを接続します。
DC入力端子		付属の専用ACアダプタを接続して、本製品に電源を供給します。

電源管理

電源に接続する

1. 電源を接続するには、本製品の背面にある DC 入力端子に電源アダプタのプラグを接続します。



本製品をオン/オフにする

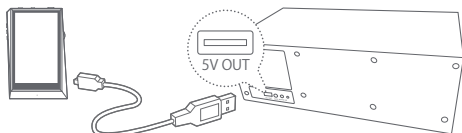
1. 電源をオンにするには、本製品の [電源/メニュー] ホイールを回してメニュー項目を選択します。
2. 電源をオフにするには、[電源/メニュー] つまみを回して [オフ] に設定します。

スタンバイモード

1. 入力信号を 15 分間受信しないと、本製品は自動的にスタンバイモードになります。
2. 本製品の任意のボタンを押すと、スタンバイ状態を解除できます。

モバイルデバイスを充電する

1. 本製品の背面にある [USB 出力 (充電用)] にデバイスを接続すると、デバイスを充電できます。(DC 5V/1A)



Bluetooth モード

Bluetooth 対応機器を使用すると、音楽をワイヤレスで楽しむことができます。

Bluetooth のペアリング

1. [電源/メニュー] ホイールを回して [✱] を選択します。
2. 本製品の上部にある [PAIR • WPS • SCAN] ボタンを押して接続するデバイス (スマートフォン、タブレット、パソコン) の Bluetooth 機能をオンにします。
3. Bluetooth 対応機器のリストから [LS150_xxxxxx] を選択します。
4. ペアリングが完了すると音が鳴ります。接続したデバイスの音楽を再生できます。

Bluetooth ペアリングを解除する

1. Bluetooth で接続中に [PAIR • WPS • SCAN] ボタンを押すと、ペアリングを解除できます。

NFC での Bluetooth ペアリング

1. [電源/メニュー] つまみを回して [✱] を選択します。
2. 接続するデバイス (スマートフォン、タブレット、パソコン) で NFC 機能をオンにします。
3. デバイスを本製品の上部にある [N] に 2 秒以上近づけると、デバイスが接続されたことを示すポップアップが開きます。
4. [はい] を押すと、ペアリングが完了し、音が鳴ります。
5. デバイスの音楽を再生できます。



デバイスを本製品の上部にある [N] に再度近づけると、ペアリングが解除されます。

デバイスが金属のケースに入っている場合には、ペアリングを行う前にケースを取り外してください。

NFC デバイスによっては、ペアリングができない場合があります。

Bluetooth 対応仕様

- プロファイル: A2DP、AVRCP
- Hi-Fi 再生時に機器のパフォーマンスが低下する場合があります (48 kHz 以下を推奨)。

Bluetooth SIG の認定を受けていないデバイスは、動作が保証されていません。

Bluetooth で接続中はスピーカーまたはデバイスの電源をオフにしないでください。

Bluetooth が機能しない場合には、スピーカーまたはデバイスの電源をオフにし、再度オンしてから接続をやり直してください。

ペアリングの方法は、Bluetooth 機器によって異なる場合があります。

詳細については、機器のマニュアルを参照してください。

本製品と Bluetooth 機器を接続する場合、接続距離は 20 cm 以内でなければなりません。

距離が長くなると音質が低下します。2 m (6.5 ft) を超えるとペアリングが解除される場合があります (接続距離は使用環境と機器によって異なります)。

Bluetooth の使用中に混信が発生する場合があります。

環境によっては、誤動作やノイズなどの不具合が発生する場合があります。

- 信号がデータ伝送に干渉することがあります (たとえば、Bluetooth 機器の装着時に本製品を手で持っていたり、本製品を一方の手で持ち、もう一方の手で別の機器を持っている場合)。
- 体の一部が触れると、本製品または Bluetooth ヘッドセットの無線送信機に影響を及ぼします。
- 無線接続は、壁や間仕切りなどの障害物の影響を受けます。
- 同じ周波数帯の機器の近くで使用すると、干渉が発生する場合があります (医療機器、電子レンジ、Wi-Fi など)。
- 信号が弱い場所や、電波干渉が発生する場所 (エレベーターの中や地下など)

NFC ペアリングで接続情報のみが表示され、LS150 接続オプションは表示されません。

音楽を聴く

- 音量を調節するには、本製品の [音量] ホイールを回します。
- 再生中に本製品の上側にある [⏮] ボタンを押すと、一時停止します。もう一度押すと、再開します。
- 再生中に本製品の上側にある [⏮] / [⏭] ボタンを押すと、前の曲/次の曲が再生されます。

着信を受ける

- 音楽の再生中に着信を受けるには、本製品の上側にある [⏮] ボタンを押します。
 - LED: 着信
- 通話中に本製品の上側にある [⏮] ボタンを押すと、通話が終了します。
 - LED: 通話終了

Wi-Fi モード

Wi-Fi ネットワークに接続すると、ローカルの音楽を再生するだけでなく、IRIVER Live Stream/AirPlay/DLNA/マルチルーム/Windows 10 デバイスカストなどの機能を使用して、様々なストリーミングサービスを楽しむことができます。

IRIVER Live Stream をダウンロードする

1. 接続するデバイスのアプリストアから **IRIVER Live Stream** アプリをダウンロードして、インストールしてください。

無線ネットワークに手動で接続する

1. LS150 の正面にある [**電源/メニュー**] ホイールを回して [**Wi-Fi**] を選択します。
2. 接続するデバイスのWi-Fi 接続リストで、[**LS150_xxxxxx**] を選択します。
3. 接続するデバイスのブラウザを起動しアドレスバーに **10.10.10.254** 入力すると、[**LS150 Web 設定メニュー**] が表示されます。
4. ブラウザー内の[**Wi-Fi**] タブを選択すると、接続可能なアクセスポイント (AP)が表示されます。
5. 接続する **AP** を選択して、無線ネットワークに接続します。
※AP の設定によっては、キーインデックス、ネットワークキーなどの追加情報が必要になります。
6. 接続している AP を 2、3 秒押すと、[**ネットワークの変更**] を選択して AP の設定を変更できます。

WPS で自動的に接続する

1. 本製品の正面にある [**電源/メニュー**] ホイールを回して [**Wi-Fi**] を選択します。
2. **IRIVER Live Stream** 起動し、「デバイス追加」ボタンをタッチします。
3. スマートフォンやタブレットが接続している、アクセスポイントのパスワード入力画面になりますのでパスワードを入力し「次に」を押します。

4. 本製品の上側にある[ペアリング/WPS/スキャン]を押して、アプリ画面上部の[次へ]を押します。
5. Wi-Fi ネットワークに接続すると、「デバイス接続に成功しました」というメッセージが表示されます。
6. アプリ画面上部の[次へ]を押すと、IRIVER Live Stream が実行されます。デバイス (LS150) の名前を付け、完了を押すと IRIVER Live Streamが開始いたします。



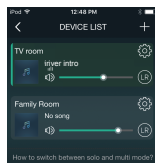
❗ Wi-Fi ネットワークによっては、接続に時間がかかる場合があります。IRIVER Live Stream の詳しい使用方法については、IRIVER Live Stream のマニュアルを参照してください。

DLNA 対応デバイスの場合、Wi-Fi のリストで [LS150_xxxxxx] と表示されたデバイスを選択するか、同じネットワークに接続できます。デバイス/パソコンまたは Wi-Fi 環境によってはスムーズに再生されない場合があります。

マルチルーム機能の使い方

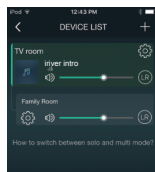
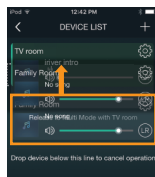
同じネットワークに接続している最大 8 台までの LS150 デバイスの音声をステレオで聴くことができます (マルチモード)。

1. デバイスの [電源/メニュー] ホイールを回して [Wi-Fi] を選択し、Wi-Fi ネットワークに接続します。
2. **IRIVER Live Stream** アプリを実行します。



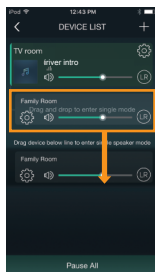
マルチルーム機能の使い方

1. WPS を使用すると、デバイスを自動的に追加できます。手動での追加も可能です。
2. [デバイスリスト] でマルチルーム対応のデバイスを押しながら別のデバイスに移動すると、同じ音楽を異なるデバイスで再生できます。



マルチルーム機能を解除する

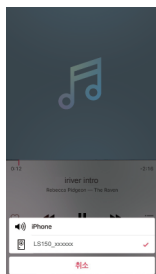
1. マルチルーム対応デバイスを押しながら、画面の空のスペースに移動すると、マルチルーム機能を解除できます。



無線ネットワークとデバイス環境によっては、パフォーマンスが制限される場合があります。
マルチルーム機能は、16 ビット/48 Khz 以下の音声信号にのみ対応しています。

AirPlay に接続する

1. デバイスの [電源/メニュー] つまみを回して [Wi-Fi] を選択し、Wi-Fi ネットワークに接続します。
2. 同じネットワークに接続している iPhone/iPod Touch/iPad の音楽プレイヤーの画面に [📺] アイコンが表示されます。
3. [📺] アイコンを押して [LS150_xxxxxx] を選択すると、LS150 から音楽が再生されます。



iPhone/iPod Touch/iPad とスピーカーを Bluetooth でペアリングしている場合には、AirPlay にも接続できます。

Windows 10 のデバイスキャストの使い方

Windows 10 のデバイスキャスト機能を使用すると、パソコンに保存された曲をストリーミングできます。

1. パソコンのオーディオファイルを右クリックして、**[デバイスキャスト - LS150_xxxxxx]** を選択します。
2. Windows の音楽プレイヤーが表示されると、曲のストリーミングを開始できます。



デバイスキャスト機能で再生する曲が IRIVER Live Stream アプリのマルチモードで使用されている場合、デバイスキャストは使用できません。

Wi-Fi をリセットする

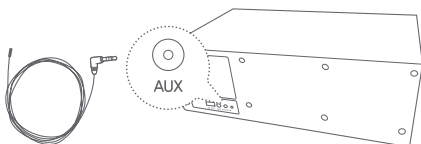
1. デバイスの正面にある **[電源/メニュー]** つまみを回して **[Wi-Fi]** を選択します。
2. 本製品の上側にある **[⏮ / ⏭]** ボタンを 3 秒以上押すと、「**工場出荷時の設定に戻します**」という通知が表示され、「**リセットしています。お待ちください**」というメッセージが表示されます。
3. Wi-Fi のリセットが完了すると、本製品が自動的に再起動します。
長い通知の後、「**Wi-Fi**」というメッセージが表示されます。

※LED表示するのは全て英語表記となります。
説明上、日本語表記しております。

FM ラジオモード

アンテナを接続する

1. FM アンテナケーブルを本製品の FM アンテナケーブル接続端子に接続します。



FM ラジオの周波数帯を設定する

FM ラジオを受信させるには、FM ラジオの周波数帯を設定する必要があります。

1. [電源/メニュー] ホイールを回して [FM] を選択します。
2. 本製品の上側にある [⏪ / ⏩] ボタンを 3 秒以上押すと、LED 画面に「SET」というメッセージが表示されます。
3. [⏪] または [⏩] を押して、FM1/FM2 から必要な周波数帯を選択します。
 - FM1 (韓国 / CN / USA / EU / ワイドFM): 87.5-108 MHz
 - FM2 (日本): 76-90 MHz



周波数帯の選択は 10 秒以内に行ってください。

周波数帯が 50 kHz 以上の地域では、LS150 が正常に動作しない場合があります。

FM ラジオを聴く

[電源/メニュー] ホイールを回して [FM] を選択します。

- 音量を調節するには、本製品の [音量] ホイールを回します。
- 放送中に本製品の上側にある [📶] ボタンを押すと、ミュートします。もう一度押すと、解除されます。
- 本製品の上側にある [ペアリング/WPS/スキャン] ボタンを長押しすると、受信可能な信号が自動的に検索され、チャンネルに保存されます。
- 音楽の再生中に本製品の上側にある [⏮ / ⏭] ボタンを押すと、前のチャンネル/次のチャンネルに移動します。

手動チャンネルモード

1. FM ラジオモードで [ペアリング/WPS/スキャン] ボタンを押すと、手動チャンネルモードに切り替わります。[⏮ / ⏭] を押すと、0.1 MHz 単位で移動します。

半自動検索モード

1. FM ラジオモードで [⏮ / ⏭] を長押しすると、保存された前のチャンネルまたは次のチャンネルに移動します。
2. 必要な周波数に移動すると、LED 画面が 3 秒間点滅してチャンネルが保存され、半自動検索モードが終了します。

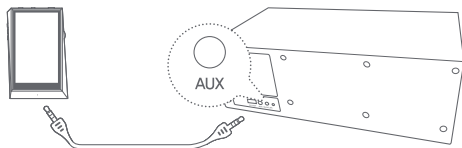
ご使用条件/環境によっては受信できない場合もございます。
付属のアンテナケーブルは外部に接地した場所に配置してください。
鉄筋造りのビルなどでは電波が受信しにくくなります。
窓際など電波を受信しやすいところでご使用ください。

AUX 入力モード

外部デバイスを接続する

Bluetooth または NFC に対応していないデバイスを接続して、音楽を再生します。

1. 外部デバイスと本製品の AUX 入力端子とオーディオケーブル (3.5 mm) で接続します。
2. 本製品の正面にある [電源/メニュー] つまみを回して [Aux] を選択します。
3. 接続した外部デバイスの音楽を再生できます。



安全上の ご注意

設置に関する注意

警告

- **電源アダプタを接続する場合には、アース付きコンセントを使用してください。**
使用しないと、短絡による感電の恐れがあります。
- **ケーブルを接続端子に挿入する場合には、過度な力や衝撃を加えないでください。**
本製品が損傷したり、感電の恐れがあります。
- **ケーブル以外のものを接続端子に接続しないでください。**
本製品が損傷したり、感電の恐れがあります。
- **本製品を熱源の近くに設置しないでください。**
火災や感電の恐れがあります。
- **常に定格電圧を使用してください。**
本製品が損傷したり、感電の恐れがあります。
- **本製品を乾いた場所に設置してください。**
湿気のある場所に設置すると、本製品が損傷したり、感電の恐れがあります。
- **十分な換気ができるように、スペースに余裕のある場所に設置してください (壁から 10 cm 以上離してください)。**
スペースに余裕がないと、本製品が高温になり、火災や誤動作が発生する恐れがあります。
- **電磁干渉のない場所に設置してください。**
本製品が損傷したり、感電の恐れがあります。
- **高温で湿気の多い場所 (サウナなど) で本製品を使用したり、放置しないでください。**
本製品が損傷したり、感電の恐れがあります。
- **換気口を濡れたものや乾いたもので塞がないでください。**
濡れたものがあると、感電や火災が発生する恐れがあります。
換気口を塞ぐと、本製品が誤動作する可能性があります。
- **人の出入りの多い廊下に電源アダプタや電子機器を放置しないでください。**
踏みつけて怪我をしたり、感電する恐れがあります。また、火災が発生したり、本製品が損傷する可能性もあります。

注意

- **落下の危険がある場所に設置しないでください。**
本製品が損傷したり、怪我を負う恐れがあります。
- **埃や汚れのない場所に設置してください。**
埃が多い場所に設置すると、本製品が誤動作する可能性があります。
- **ベッドカバー、電気毛布、カーペットの上には置かないでください。**
本製品が損傷したり、感電の恐れがあります。
- **直射日光が当たる場所や、気温が極端な場所 (-5°C ~ 40°C、23°F ~ 104°F) に本製品を放置しないでください。**
誤動作や損傷の原因となります。
- **磁気の強い物体 (磁石、TV、モニター、スピーカーなど) の近くに本製品を置かないでください。**
誤動作や損傷の原因となります。
- **本製品の電源を入れたまま、密閉空間に長時間放置しないでください。**
誤動作や損傷の原因となります。

電源に関連する注意

警告

- **電源アダプタを抜くときには、プラグをしっかり持って引き抜いてください。**
電源アダプタを強く引き抜くと、電線が破損し、感電や火災が発生する恐れがあります。
- **落雷や雷が鳴りだしたら、電源ケーブルやデバイスに接続しているケーブルを抜かないでください。**
感電の危険があります。
- **電源ケーブルを接続するときには、プラグをしっかりと挿入してください。**
接続を適切に行わないと、火災の原因となります。
- **電源プラグにサージ防護機器を使用してください。また、他の電気機器や暖房機器と一緒に使用しないでください。**
本製品が高温となり、火災や機器の損傷が発生する恐れがあります。

- 濡れた手で電源プラグに触らないでください。電源プラグのピンに水分や埃が付着した場合には、プラグを差し込む前に乾かしたり、埃を取り除いてください。
水分が付着すると、感電の原因となります。
- 本製品を長期間使用しない場合には、コンセントから電源アダプタを抜いてください。
火災や短絡、感電の原因となります。

移動前の警告

警告

- 移動前に電源をオフにしてください。
本製品が損傷したり、感電の恐れがあります。
- 移動前にすべてのケーブルを抜いてください。
本製品が損傷したり、感電の恐れがあります。

注意

- 移動中に本製品に衝撃を加えないでください。
本製品が損傷したり、怪我を負う恐れがあります。
- 本製品の購入時に箱を捨てないでください。安全に移動するために必要となります。
適切な梱包を行わずに本製品を移動すると、本製品が損傷したり、怪我を負う恐れがあります。

本製品の管理方法

警告

- 本製品が雨、飲料、水薬、化粧品または水滴で濡れた場合には、電源をオンにしないでください。乾いた布で水分を拭き取り、お近くの iriver サポートセンターへお問い合わせください。浸水による故障は、品質保証期間に関わらず修理代金が発生します。また、修理できないこともあります。
本製品が損傷したり、怪我を負う恐れがあります。
- 本製品の穴または換気口の中に物を入れないでください。
本製品が損傷したり、怪我を負う恐れがあります。
- 本製品の分解、修理、改造をしないでください。
損傷の原因となります。

注意

- 本製品の上に重い物を載せないでください。
損傷の原因となります。
- 本製品に化学薬品や洗剤を使用しないでください。変色したり、表面のコーティングが剥がれる可能性があります。
損傷の原因となります。
- 本製品を長時間使用すると、本製品が熱くなる場合があります。
損傷の原因となります。
- 耳鳴がした場合には、音量を小さくするか、本製品の使用を止めてください。
怪我を負う恐れがありません。
- 本製品を大音量で長時間使用しないでください。
怪我を負う恐れがありません。
- 他のデバイスとの周波数干渉や環境要因によっては、Bluetooth の使用時に誤動作やノイズが発生する場合があります。

トラブルシューティング

一般的な問題の解決策を確認してください。

1. 本製品の電源がオンにならない。

- 電源アダプタを正しく接続しているかどうか確認してください。

2. 音が聞こえない。

- 音量がゼロ [0] になっていないか確認してください。
- 接続しているデバイスの音量を確認してください。
- ケーブルが正しく接続され、端子に埃が付いていないかどうか確認してください。
- 音楽ファイルが壊れていないかどうか確認してください。
- デバイスが Wi-Fi ネットワークに正しく接続しているかどうか確認してください。

3. ノイズが多すぎる。

- 周波数干渉が発生している可能性があります。近くに他のデバイスがないか確認してください。本製品をゆっくりと動かし、信号の受信に最適な場所を見つけてください。

4. Bluetooth で接続できない。

- Bluetooth 機器から 1 m 以内に本製品を置いてください。

認証

KC / CE / TELEC / CCC

クラス B デバイス (住宅用情報/通信機):

これは、クラス B デバイスとして登録され、住宅用の EMC 要件を満たしています。このデバイスは、住宅市街地以外の場所でも使用できます。周波数干渉が発生する可能性があるため、本製品を救助作業に使用することはできません。

登録商標



The Spotify software is subject to third party licenses found here:
www.spotify.com/connect/third-party-licenses

著作権

iriver Limited は、本取扱説明書に関連する特許、商標権、著作権、その他の知的財産権を保有しています。事前に iriver 社の同意を得ずに本取扱説明書の内容を一部コピーしたり複製したりすることを禁じます。一部かすべてかを問わず、本取扱説明書の内容を複製または転用した場合、処罰の対象になります。ソフトウェア、音楽ファイル、ビデオなどの著作権付きコンテンツは著作権法等の関連法規で保護されています。

本製品の著作権で保護されたコンテンツを許可なく転用または配布した場合、法的責任が問われます。サンプルで使用している会社、組織、製品、人物、イベントはすべて架空のものです。iriver には、本取扱説明書により如何なる会社、組織、製品、個人、エピソードとの関係を示す意図はなく、そのような関係を暗示させる意図もありません。本書の利用者は、準拠する著作権法を遵守しなければなりません。

©1999-2016 iriver Limited. All rights reserved.

免責事項

製造業者、輸入業者、代理店は、本製品の不適切な使用および操作に起因する怪我や事故を含む損害に対し、責任を負いません。本取扱説明書の情報は、最新の製品仕様に基づいて作成されています。本製品の製造業者であるiriver Limitedは、本製品の品質改善および機能向上に努めています。今後も新しい技術を導入していく予定です。

すべての仕様は事前の通知なく、変更される場合があります。

弊社及び代理店は、本製品の利用で発生したデータの損失および破損に対して一切責任を負いません。

製品仕様

商品名		IRIVER LS150
ボディカラー		ホワイト
スピーカー	使用スピーカー	直径50.8mm(ミッドレンジ): 5W x2、約88.9mm(ウーファー): 10W x1、約25.4mm(ツイーター) 1W x2、約162x62mm(リバンプラジエーター)x1
	周波数帯域	50Hz~20KHz
	最大出力	総合出力20W
音楽再生	ファイル形式	MP3,WMA,WAV,ALAC,APE,OGG,FLAC
	サンプリングレート	8kHz~192kHz
	量子化ビット数	8bit,16bit,24bit
	周波数特性	50Hz~20KHz
Bluetooth	バージョン	Bluetooth Ver.2.1+EDR(Enhanced Data Rate)
	プロファイル *5	A2DP, AVRCP
	対応コーデック	SBC
	通信距離	最大約10m(使用環境によって異なります)
FMラジオ	周波数帯	CH1: 88~108MHz CH2: 76 ~ 90MHz
ネットワーク機能	Wi-Fi	○
	DLNA	○
	AirPlay	○
	Windows10デバイスキャスト	○
	通信方法	IEEE802.11 a/b/g/n
	セキュリティ	WEP64/WEP128/TKIP/AES
接続	NFC	○
	入力	AUX 3.5 mm ステレオx1
電 源		入力電圧: AC100~240V、50/60Hz
USB出力(充電専用)		DC 5V / 1A
サイズ(W×H×D)		W: 約350 × H: 約117 × D: 約179 (mm)
重 量		約2.98 kg
同梱物		専用ACアダプター x1、FMアンテナケーブル x1、オーディオケーブル(約55cm)x1、クイックガイド/保証書

本製品の特徴

- Bluetooth/NFC ペアリング

Bluetooth 2.1 + EDR/NFC 対応スピーカー。ワイヤレスで音楽を再生。

- Wi-Fi

Wi-Fi ネットワーク接続で、IRIVER Live Stream/AirPlay/DLNA/マルチルーム/Windows 10 デバイスキャストなどを利用可能。

- FM ラジオ

チャンネル切替えてワイドFM ラジオも試聴可能。

- AUX ケーブルでの外部デバイスの接続

Bluetooth または NFC に対応していないデバイスを 3.5-mm AUX ケーブルで接続し、音楽を再生。

サポート

製品サポート総合案内 <http://www.iriver.jp>

iriver の Web サイトの「お客様サポート」には、製品別に Q&A（よくある質問）が用意されています。またファームウェア、ソフトウェア、取扱説明書などの最新版をダウンロードすることもできますので、問題解決にぜひお役立てください。

カスタマーサポート

①製品保証書の記入事項

本製品のパッケージには、製品保証書が同梱されております。お買い上げの際は必ず販売店より「購入日」「販売店印」欄などの記入をお受けください。製品保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。また製品保証書には保証規定が記載されていますのでよくお読みください。

アクセサリー・オプション品に関するご注文は

アキバ/バラQ市場

<http://www.akiba-eshop.jp/>

ご購入後のサポートに関するお問い合わせは

お問い合わせは、ホームページのメールフォームをご利用ください。

ホームページアドレス

<http://www.iriver.jp/support/form.php>

アイリバー サポートセンター：0570-002-220

受付時間：月～金（祝祭日・年末年始を除く）10:00～18:00